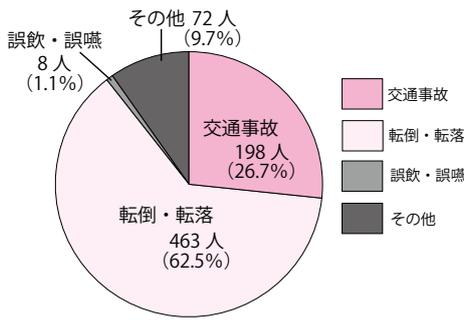


▶高齢者の救急搬送原因



出典：平成25年救急搬送データ

平成25年の救急搬送データにおいて、65歳以上の救急搬送原因の第1位は転倒・転落によるもので62.5%を占めています。また、そのうちの約6割が自宅で転倒・転落されています。

約6割が転倒・転落です

# 高齢者の救急搬送原因の第1位をご存知ですか



「SCマンスリーまつばら」は、世界基準の安心・安全なまちづくりライフコミュニティについて知っていただくための連載です。  
▼問合せ 市民協働課

転倒予防に取り組んでみませんか

転倒・転落の原因のひとつとして、運動不足による筋力低下が考えられます。そこで、脚の筋力向上のためのトレーニングや、転倒・転落が起こりやすい住み慣れた自宅での危険箇所をまとめたパンフレットを、高齢者の安全対策委員会で作成しました。

現在、介護予防教室や地域のサロンなどで参加者へ説明し、配布を行っています。パンフレットは、高齢介護課窓口にも置いてありますので、この機会に目を通していただき、ご自身ができることから転倒・転落の予防に取り組んでみましょう。

問合せ 高齢介護課

▶転倒予防のパンフレット



▶転倒予防体操の様子



## 交通安全市民大会&セーフコミュニティ活動報告会を開催します

- とき 9月21日(日) 午前9時～11時45分 (午前8時40分開場)
- ところ 松原市文化会館

第1部の交通安全市民大会では、交通安全活動に顕著な功績のある皆さんに対する表彰を行います。  
第2部のセーフコミュニティ活動報告会では、セーフコミュニティに取り組んでいる6つの対策委員会(子どもの安全対策委員会、高齢者の安全対策委員会、

交通安全対策委員会、犯罪の防止対策委員会、自殺予防対策委員会、災害時の安全対策委員会)が、1年間取り組んできた成果を披露します。地域住民や関係機関、行政など分野を超えて連携・協働し、安心・安全なまちづくりを進めるセーフコミュニティ活動の報告会に、皆さんご参加ください。

